

		各町に設置されているゴミステーションの行政による監視活動を徹底してもらいたい。
		2 家庭ごみ有料化の基本的な理由(内容)は概ね理解はできるが、もっともっと説明不足な点が多い。具体的な説明が少ない。
		3 有料化した財源をどのように市民に還元するか(ステーションの整備など)リサイクルの方法ももっと分かりやすく説明する必要があるのではないかと思う。会議、説明会は女性の方の参加願いをした方が良いのでは。
		4 市議会主催のごみ有料化に対する市民集会をはじめ町連、ブロック集会、地域集会と数回の説明会を聞いてきました。将来の金沢市の財政また環境行政をどう進めるべきか理解できます。 無料がいきなり有料になるのでは「反対」は当然の答えだと思われます。 何回も聞きましたが、今後どう市民に理解してもらえるか資料不足で明確な解答ができていません。 各町会長さん班長さん女性の細かい質問にきちんと答えられるような資料をもっていないのが問題と思います。 例えばごみステーションの設置の指導、ステーションの整備に対して行政の補助、学生との対話集会の検討、また不法投棄の問題などどんな質問にも答えられるよう環境政策課の行政力が不足しているように思われる。
		2 消防、公民館など金沢方式との関係に疑問。住民に対する経費負担が多い。ごみの減量化になるとはあまり思われたい。むしろ不法投棄が多くなる心配がある。ごみ集積場の管理や設備費用について何か(対策を)考えているか。
		4 ①ごみの減量・資源化について、効果は現状からみてあまりのぞめない。ごみの分別について徹底の方が効果は大きい。ただ方針が変化するようではダメである。 金沢は住むことにより経費が多くかかる。住民に負担の大きいところというのは良くないのではないかと。他都市との比較をいうと金沢方式との関係を言いたくなる。 ③ごみ集積場の管理は町会の班長で、大変になると思う。また、不法投棄ごみはごみ置き場ではなく、県道市道の人気のない藪で、トラック一車分とかであり大変です。当分は対応すると思いますが、文句は町会長に入ってきます。 ⑦資源ごみの収集回数を増やしてはどうか。
		2 当地区、単位町会での説明会は、現在2町会のみであり、まだ十分な説明周知がなされておらず、理解が不足している。また、説明会の意見に対する説明も具体的ではない。
		3 2町会以外は、町会長判断で実施予定なし。(時期尚早との判断)
		4 金沢方式が導入されている現状で、有料化によるさらなる市民への負担がどうしても必要か。 他都市が導入しているから金沢でもではなく、ごみの減量化、リサイクル化率向上を図るため、分別の細分化、その他ルールの見直し案をまづ取り組むべきと考えます。どうしても導入が必要な理由が明確であり、市民の理解を得ることができれば、説明会の意見に対する、より具体的な対策を明示した段階で導入に踏み切ってほしい。
		2 ごみの減量化ができる(から賛成)。
		3 10月下旬に一町会で行う。町会長の話によると、有料化に全く反対の意見はない。だから決定してから、実際の方法を含めて説明してくれば良い。
		4 別紙に書かれている「市の考え方」を住民によく説明し、また図式パンフレットを作成して行けば、賛同は得られると思う。
		2 当地域ではどんなに反対しても「有料化」との思いが多かったと感じるごられた。ステーション管理や不法投棄等の市の考え方が徹底され、市民(地域住民が半数以上納得ができることを条件とする。
		3 他は書類やパンフレットによって住民理解に努めたもの、今後有料化実施が決まれば再度説明を求めたい。
		4 資源化対策に関して分別、種別の仕分けの徹底指導、市全体がごみの無いきれいなまちづくりのモデルに()方策、弱者(高齢者・障害者等)の援助対策をきちんと決めて地域住民に徹底し互助関係をうまく図れるように指導徹底してほしい。 不法投棄に対しては特に徹底して取り締まり強化を図り現在でも山間部等で多数の不法投棄に対してまだまだ取り締まりが徹底していない。 必要。市民総意のごみ資源化や環境美化に市民としてどんなことができるのか今一度考えたうえで真の有料化に移行してほしい。

		2 人口の減少はもちろんごみの年間総量も減少しているにもかかわらず、家庭ごみ有料化に踏み切ることについて、市当局の説明が曖昧ですので下記事項についてもっと詳細説明が必要です。 1 家庭ごみ有料化ありきの進め方はよくない 2 他都市と比較されるが、他都市ではその都市ならではの理由もあり、当市の実情とは違う面もあると思料されるので、金沢方式をもっと詳細に 3 施設新築・改修等に鑑み、国の補助金対応用にごみ削減の総量〇〇%また、ごみ有料化が必須対応では 3 全町会が説明会等済み 4 有料化による奨励金について 地域負担すなわち地域コミュニティ活動を充実させるため、次の団体等への補助金の増額を要望します。 婦人会、消防団(ポンプ車購入費用)、社会福祉協議会、公民館、子ども会、その他(各町会ごみ当番)
		2 20年ほど前より当地区はごみ袋を色分けして分別をしっかりと行ってきた。有料化により不適正ごみの回収など町会の「負担がより重くなると想定される など 3 10/28松村第三町会 予定 4 先日より実施された小松市の例のように、標準的な家庭の年間使用料に相当するごみ袋を無償配布し、それ以上は有償とするなどすれば、目的のごみ軽減化をより効率的に推進できるのではないと思われる。
		2 各世帯に負担が増えることは、年齢の高い人や年金等家計収入の面で十分ではないと思われる人など、できれば避けてもらいたいとの声は多くあります。 また、将来への負担の軽減などを考えた場合、やむを得ないとの判断です。 4 有料料金について、負担金を少しでも下げていただければと思います。一律1リットル1円という制度を、ごみ袋の大きさに対し、大きい袋は少し下げる(例えば30リットルを30円ではなく25円、45リットルを45円ではなく35円といった料金)などの工夫ができないもので しょうか。
		2 可否の一票を投ずるとすれば反対せざるを得ない。理由は説明会を通して、現状では住民の理解が不十分であると思うことです。また、未解決の対応策も多い点です。 3 残り17町会の説明会は10月12日、21日に実施。会の出席者はどうせ反対してもやるんでしょ。方向は決まっているのでしょとの空気が強い。 4 ※別紙参照
		2 ごみの減量化は経費等を含め最優先課題だと認識し、有料化はその手段だと思えます。ただし、有料化の場合、合意は当然ですが、私達里山に住む者として「不法投棄」の増加や「持ち込み」での特定不可や有料化での用途の明確化を図ってほしい。有料化を図ることでの行政の窓口を一本化してほしい。 3 当校下での説明会は「異論なく完了」と聞いています。
		2 9月30日開催の町会長会で、市のパンフを説明。山間地の町会では、不法投棄がこれまで以上に増えるのではとの危惧の意見。 3 2～3の町会で今後実施予定。 4 中山間地域を含む町会では、不法投棄の増加が懸念され、残処理の問題や町会役員の負担がこれまで以上に増えると思われる。
		2 家庭ごみは、平成18年度の121,700tをピークに平成26年度は104,500tと年々減りつつあるなかで、何故家庭ごみを有料化するのか。 避けて通れない課題という意図が分からない。 3 今後の予定なし。 4 ③啓発看板の増設、監視パトロールの強化に加え、警察などと連携を強化すると説明されているが、中山間地域では山林、耕作放棄地への不法投棄が増えるのではない。実効性があるか疑問である。 そのほか、他都市が有料化しているから金沢とも言える家庭ごみ有料化問題。この際「金沢方式」という金沢独自の税外負担のあり方についても検討委員会で議論されては如何か。有料化ありきの検討委員会であってはならないと思います。
		2 行政の説明会を聞いたが、回答があまりにも単純で、もっと確信的な回答がほしい。あの程度の説明では、納得していない。いずれは有料にしなければならないことは分かっている。それには、地域行政がうまく行くような「殺し文句」があればよい。 3 質問したことについては持ち帰り検討して回答を出すということでしたが未だに提出されていない。 4 行政のメリット・デメリットならびに地域のメリット・デメリットについて誰でも分かる説明がほしかった。 従来のごみの出し方の内容・説明の明確化。 違反ごみが出た時の始末の仕方？誰がするのか？地域には限度がある。 学生(留学生を含む)のルールの指導、また管理会社への指導の徹底。
		2 不法投棄の監視活動をきめ細かく実施してほしい。

	2 手数料収入の使い道。ごみ袋の値段。高齢化に向かっている。 3 他の町会でも開く予定はある。 4 説明会での意見は今後にも参考になるので、町連の会議資料に付けてお知らせします。
	3 決定後に説明会を行う。 4 「家庭ごみ有料化」を議論するに至った経緯が不透明である。 金沢市のごみ処理の現状はどこにどんな問題があるのか、今までどのような対策をし、その結果はどうだったのか。これに対するデータが不足している。 当町連ではほぼマナーは守られ古紙の集団回収もしっかり行っています。 どんな対策をしても改善されない時の最終手段が有料化です。でも、有料化されれば不法投棄やマナー違反が増えるでしょう。 有料化せずに上手にごみ処理をしている都市はどんなノウハウを持っているのか。 有料化した時のいい結果しか見ていない。 市民の協力を得るには理路整然とした分かりやすい説明が必要です。 現段階では釈然としない心境です。
	2 ごみの排出量抑制や資源化は、環境面からも大事だと考えるが、それを促す手段が市民に新たな負担を求める「有料化しか無い」とは思えない。 しかしながら、現状ではこれに代わる妙案も浮かばず、一方で今後さらに生産年齢人口が減少し、これに伴い税収が減少して行く中で、今後も一定水準の行政サービスを受けようとすれば、有料化はやむを得ないのかと考える。 3 当初、(市職員の負担軽減も考慮し)校下内のブロック単位での開催を考えていたが、各町会でのこれまでのごみ取り扱いに多少の違いやそれぞれの歴史もあり、「単独で開催したい。」との声を受け、単位町会(一部は複数町会)で申請・実施することとなった。このことから、当校下では「これから」ということで、いまのところ特記すべき事項はない。 4 2で記述のとおり、金沢市の現状を鑑みれば「事情やむを得ない」と考える。 仮に、この考えで「金沢市町連」としての合意形成がなされていくとすれば、結果として行政への応援につながるものと思う。 しかし、その過程で慎重さを欠き拙速に走ると、市民から「町連は(市民か市当局かの)どっちを向いているのか」との批判を受けることとなる。 あくまで、校下・地区、さらには、単位町会や住民の思いの集積の結果であるという(形にもっていく)ことが肝要と思われる。
	2 ごみ袋購入ばかり重点にしていますが、年間一世帯手数料方式での方法も検討課題である。高齢者にとってはごみ袋の購入が難しい。 3 市当局より説明不足のため説明会を実施しません。 4 ④有料化制度に関して、指定ごみ袋に重点をおかず手数料制度も検討課題。 手数料の用途を明確にする。 ⑥校下全般に高齢者が増加しており、もっと簡素化する方法を考えてほしい。ごみ袋の購入方法が複雑すぎる。
	2 家庭ごみ有料化に関する行政側からの説明会をこれからどんどん増やしていく事になっており、住民の皆様の理解が深まるのであれば、有料化に向けての対策を考えていこうと考えています。 説明会で具体的な質問が出てくると思いますが、どういう回答がなされるかによって住民の不安もなくなると思います。 3 町会個別説明会を希望している町会が3つあります。校下全体説明会を会場2ヶ所に分け休日(土曜日)を中心に午前と午後に分け実施予定です。 4 ①なぜ有料化を実施したいのか。一番はっきりしている目的をはっきり示してほしい。本当にごみの減量や資源化の促進でしょうか？とにかく一人でも多く説明会に出席してほしい。 ②古紙の集団回収方法をもっと明確に住民に周知し、燃やすごみとして出している人達に回覧などで説得すれば問題解決の一つになると思う。有料化対象物を明確に分類し、ごみ出しのストレスをなくしていただきたい。所得に応じた対処は難しいと思う。 ③不適正なものの対策は、町会毎に班毎に考えていくしかないと考えられる。 ④指導とともにごみ袋の販売場所を回覧していけば、そんなに心配することはないと思う。コンビニでの販売は実際にはどうですか？ ⑤有料化がはっきりすれば対策は各方面で行政側からもしっかりお願いしたい。徹底的な指導により、移行していけば大丈夫だと思う。 ⑥手数料収入による町会が受けるメリットについては、事前説明会でもっと強調していただきたい。 ⑦集団回収奨励会の増額は絶対お願いしたい。ダンボールに関しては、本当に対策

	をしていただきたい。ダンボールの一時保管を町会ですることは結構大変なことである。PTAや子ども会などの活動をもっと応援したい。 一度フリーになったプラスチックの資源化、分類(別)は面倒という意見もある。
	2 各地区のマンション、アパート、学生等に対するマナーの周知、その管理者、事業所責任者に対するマナー指導の徹底(を求める)。 各校下への補助制度(ゴミステーション設置、ダストボックス買入)、優遇措置の配慮(を求める)。 3 有料化実施前に再度説明が必要。 4 実施にあたり、はじめから完全な有料化制度は望めないと思うが、何事も実施しながら改善策を求めたほうが良い。 全体の意見ではなかなかまとまらないと思料する。 実施にあたっては市職員の朝指導を期待したい。 生ゴミステーション設置、ダストボックス買入の際の助成金などに配慮していただきたい。金沢市は有料化実施が他の市町村より遅い。
	2 現状であれば出来レース的に説明していることが見えています。決定事項として、真摯にお願いをする方法で説明会をしていけば、ご理解をいただけるのではないかと思います。 4 ①現在のデメリットとの比較がないので分かりづらい。 ②有料化対象ごみの識別を明確にして、グレーゾーンをなくす。 ③不法投棄「徳」をなくさない限り、理解は得られない。 ④幅広く販路を広げれば良いと思う。 ⑤きめ細かく長期にわたり理解を求める。
	2 燃やすごみでプラスチック等の汚れ物洗い出し指導(原点にもどる) 資源に出し、自己での減量化をする。 4 当校下17町会のうち5町会が説明会を開催。なかなか市当局の住民周知が十分でないなか、当局の説明会ありきといったスタートが無いよう、またしっかり時間をかけて、住民に納得理解等が必要。
	2 時期尚早。校下全体で反対の意見が多数。 3 2町会で予定(日程も決まっている)他は未定。 東京都の豊洲市場の問題についても「空気」や「流れ」のなかで進められている経緯もあり、行政が責任をもって埒々医書しなければ多数ある所問題は解決できない。 4 今回の有料化は、全体的に拙速であると思う。西部クリーンセンターの建設から数年で「将来ごみが増えるから有料化」と言われても、すぐに納得できない。 これから人口が減少すると言われていることも考慮すべきではないか。 生ごみが多いのか？資源ごみが多いのか？焦点がはっきりしない。 町会説明会は有料化の既成事実化のために行っているのではないのか？
	2 住民の納得者が過半数であることを条件とした(い)。 4 ①世間の流れから有料化制度の実施はやむを得ない。 ②(市)当局の説明のとおりで仕方ないと思う。 ③パトロールを積極的に行っていただきたい。 ④数種類のごみ袋で良い。 ⑤各町会の説明会を実施してほしい。 ⑥現状では、説明のとおりで仕方がない。 ⑦減量・資源化の結果を市民に徹底してほしい。
	2 将来世代への負担の軽減の観点からも効率的なごみ処理体制を築いていく必要があり、家庭ごみの有料化は全国の6割以上の自治体の導入実績からみても排出抑制の向けた有効な手段である。
	2 戸別収集を希望する。不法投棄をなくするため。 3 7町会すべてにおいて説明会を実施。 4 戸別収集にはコストが多くかかるというが収集方法を工夫することで解決できる。 例えば、シルバー世代の元気な老人を活用する。収集業者を適性競争でコストの低減化を図る。戸別収集によりごみの減量化がより一層進むと思料する。
	2 不法投棄などまだ多くの問題があるので、一つ一つ条件が整えば賛成する。 3 その他の町会は必要なしとの見解です。 4 ②家庭菜園などの野菜などの枝は、これまでどおりひもで結んで出すようにしてほしい。 古紙の回収(新聞、雑誌、ダンボール)は小中学校などの資源回収で行い、奨励金を支給し、回数を増やし実施してほしい。 ③一部のマナー違反者は防犯カメラを設置するなどして徹底的に取り締まってほしい。